

平成26年9月定例会 一般質問通告事項 9月5日（金）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 柴山 恭子 議員

1. ふるさと納税

- (1) 朝倉市を知ってもらうためにも積極的に
 - ① 交流人口・定住人口増加のため、「住んでみたい朝倉」をアピール出来ないか
 - ② 米（にこまる・ピロール）・野菜・果物など、ブランド価値を高めるためのPRを
 - ③ 農業に力を入れる若者への応援は出来ないか

2. 本庁・支所窓口

- (1) それぞれの窓口の役割について

3. 体育施設と周辺の整備

- (1) 50mプール・フットサル
- (2) マシン・スロージョギング等、一人でも筋力を落とさず、気軽に運動が出来ないか
- (3) 利用時間について

2番 実藤 輝夫 議員

1. 朝倉市の人口減少と行政課題

- (1) 学校給食の現状と課題
- (2) ふるさと納税と市の対応
- (3) 旧甘木バスセンターの今後と市の対応
- (4) 人口減少への市の対策

～ 昼 食 ～

3番 堀尾 俊浩 議員

1. 朝倉市の防災対策について

- (1) ハザードマップ作成状況とそれに基づく活用
- (2) 各コミュニティでの自主防災組織立上げ後の活動（指導）は

2. 朝倉市の活性化について

- (1) コミュニティビジネスについて
- (2) 子育て世代の定住促進に必要なものは何か
「朝倉市で教育を受けさせたい 子育てをした
い」
- (3) 人口増の取り組みについて

4番 手嶋 栄治 議員

1. 水の文化村について
2. 畜産団地跡地について
3. 小石原川ダム、寺内ダムと佐田川との関連について
4. 再生可能エネルギーについて
5. 朝農跡地について
6. 遠距離通学について

5番 鹿毛 哲也 議員

1. 宮入貝対策で作られた溝渠について

- (1) 現在までの進捗状況について
- (2) 今後の方向性について

2. 朝倉市環境美化推進条例の改正について

- (1) 現条例でどこまで空き地の雑草等の除去が改善できるか
- (2) 今後の対応について

3. ふるさと納税について

- (1) 現状と課題について
- (2) この制度を有効に使い、市を活性化できないのか

4. 賞罰審議会について

- (1) 最近の開催回数の推移について
- (2) いかにして賞を増やしていくのか

平成26年9月定例会 一般質問通告事項 9月8日(月)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 村上 百合子 議員

1. 公共交通乗り合いデマンドバスについて

- (1) 利用状況について
- (2) 利用者・高齢者のニーズの対応について
- (3) ドアツードア方式の導入について
- (4) 現状の路線バス停の改善について

2. 肺炎球菌ワクチン接種について

- (1) 平成26年10月施行の国の方針と市の対応について
- (2) 対象者に対する周知について
- (3) 未接種の再勧奨はどうするのか
- (4) 5年刻みの中間の年齢の方はどうするのか

3. 胃がん対策について

- (1) がん検診の受診率と疾病の状況について
- (2) 直営診療所でのピロリ菌検査は増えているか
- (3) 胃がんリスク検診としてピロリ菌検査の導入を

2番 半田 雄三 議員

1. 教育現場におけるスマートフォン等に係る問題について

2. 学校スポーツのあり方について
3. 今後の三連水車の位置づけを考える
4. 災害時の避難所のあり方
5. 認知症高齢者の見守りについて

～ 昼 食 ～

3番 桑野 博明 議員

1. 組織機構について

- (1) 限られた財源の中で、施策を実施するためには
- (2) 時代の変化に対応して積極的に改革を推進していくには
- (3) 定住人口、交流人口を増加するための朝倉の宝を発信、活用するには

2. 行政責任について

- (1) 安全・安心の確保について
 - ① 防災対策における行政責任について
- (2) まちづくりについて
 - ① 甘木地区中心市街地整備事業における行政責任について

4番 平田 梯子 議員

1. 新教育委員会制度について

- (1) 政治的中立性についての見解を問う
- (2) 総合教育会議での協議・調整事項を問う
- (3) 大綱とは、どんなものか。大綱と教科書の採択、教職員の人事異動について問う
- (4) 教育委員会・総合教育会議の公開について朝倉市の方針を問う

2. フッ素洗口について

- (1) 7、8月に行われた行政への説明会ならびに小学校関係者の研修会の内容について問う
- (2) 小学校でのフッ素洗口に対する朝倉市の方針を問う

3. 道の駅「原鶴」の管理、運営はどこが行うのか

- (1) 「道の駅の役割」を朝倉市としてはどのように定義づけているか
- (2) 道の駅「原鶴」の管理運営は、交流人口を増やしたい朝倉市にとって充分と考えているか
- (3) 委託部分と行政の管理部分について問う
- (4) 管理、運営費はどのように予算化されているのか。配分はどのようになっているか
- (5) 今後の管理運営について問う

4. 女性センター「あすみん」について

- (1) 事業内容を問う
- (2) 指定管理への考えはないか

5番 富田 栄一 議員

1. 土砂災害警戒区域のある敷地に、なぜ新設小学校をつくるのですか

- (1) 開かれた学校づくりとして新設小学校建設に下記の政策は考えているのか
 - ① 人口政策・環境教育・子育て・保育所との連携・高齢者政策・食育・林業政策・通学路整備・防災教育の実践・まちづくり政策
- (2) 保護者の願う安全と同じく重要な「小中一貫教育」の具体的に目指すものは何か
- (3) 学校敷地の「せまさ」と「災害対策」について、朝倉市の「万全を尽くす」とは具体的に、いつまでに何をするのか
- (4) 防災計画・避難場所について、朝倉市全体でどう考えているのか

平成26年9月定例会 一般質問通告事項 9月9日（火）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 大庭 きみ子 議員

1. 国際交流

(1) グローバル化社会への対応について

- ① 朝倉市の観光資源、農業遺産、歴史等の案内パンフレット作成
- ② 環境・商業・観光ビジネスチャンスへの取り組みについて

2. 教育問題

(1) 命の教育について

- ① 子ども一人ひとりが命の大切さを実感できる教育とは
- ② 朝倉市独自の取り組みについて
- ③ 小動物飼育について

3. 入札制度

(1) 公契約条例について

- ① 市の考え方
- ② 今後の方向性について

2番 中島 秀樹 議員

1. 障害者優先調達推進法の取り組みについて

- (1) どのような計画を立てているのか
- (2) 具体的な調達方法は何か

2. 交通弱者に優しいまちづくりについて

- (1) 朝倉市の現状はどうなっているのか
- (2) 魅力あるまちにしたい

3. 高齢者福祉について

- (1) 将来への備えは十分か

4. 定住人口の増加について

- (1) Uターン就職支援に注力したらどうか
- (2) 大胆な子育て支援を考えたらどうか